



心をこめて精一杯活動実施中

加古川市立

志方東小学校

令和5年度

学校便り 第36号

R6.1.19 発行



## 学校経営目標 今年の漢字は「安」



3 学期始業式では、今年の学校経営の目標とする漢字一字として、「安」を選んだことを子どもたちに伝えました。理由は、1 日に地震が起こった際、改めて原点に戻り、子どもたちが「安心安全」に「心安らかに学校生活を送れること」を目指していこうと決意を新たにし、この字に決めたと話しました。今年も教職員一同、安心安全な学校づくり、信頼される学校づくりに励んでまいります。

さて、今年度も学校評価の時期がやってまいりました。例年、児童、保護者の皆様、地域の皆様(学校運営協議会)、教職員で1年間の学校の教育活動を振り返り、継続強化すべき点や改善点等について検討し、今後の学校運営の在り方を改めて見直す機会としております。その保護者用アンケートを22日(月)に配付いたしますので、ご協力、よろしくお願いいたします。

## 書き初め会(子ども伝統文化わくわく体験教室)開催

子ども伝統文化わくわく体験教室書道教室として、兵庫県書作家協会から2名の講師を派遣していただき、10日(水)体育館において3,4,5,6年生合同で、書き初め会を開催いたしました。1回目と同じ講師の方が来られ、書き初めの指導を熱心にしていただきました。体育館で4学年の児童が一斉に書き初めを書いているさまは、まさに新春にふさわしい光景でした。さらに今年は、カレンダーと小筆を一人一人プレゼントしてもらい、目標を書き入れました。1枚しかないので、慎重に半紙で何枚も練習してから書く子、練習もそこそこですぐ書き始める子、書き始めたはいいが緊張のあまり筆が止まってしまう子…。さまざまでしたが、なんとか全員書き終わりました。ぜひ、1年間家で飾って、折に触れ見てほしいと思います。2回にわたってのご指導、ありがとうございました。1,2年生は教室で鉛筆とフェルトペンを使い、一人一人集中して1年間のスタートへの思いを込めて真剣に書いていました。



## 1.17 追悼集会・避難訓練実施

17日(水)10時より「授業中に地震が発生。校舎には亀裂が走り、非常階段、渡り廊下は倒壊の危険あり」という災害想定で、避難訓練を実施しました。教師の指示で子どもたちは、事前に学習した危険回避など基本的な行動を実践し、避難指示が出た後、運動場に全員避難しました。さ



らに、その後大津波(七つ池決壊)が発生したと想定し、校舎3階への縦の避難訓練も行いました。避難完了後、体育館へ移動する途中で、学習の一環として避難物資が保管されている倉庫を見学しました。実にさまざまな物資が保管されています。避難訓練後、改めて体育館に集合し「1.17は忘れない 追悼集会」を開きました。校長から「今年の追悼行事で、紙灯笼を並べて作る文字は『ともに』でした。そこには「能登の被災者に、ひとりではない、ともに助け合

おうという思いを届けたい。阪神・淡路大震災を知っている知らないにかかわらず、ともに語り継いでいこう」という二重の思いが込められているそうです」と話しました。さらに「避難訓練は100点満点でなければならない。なぜなら、命がかかっているから」「まず自分の命を守ること。自分の命を最優先に死なないこと」と伝え、静かに黙とうをささげました。今年は、当時小学5年生で東日本大震災を経験した職員が、自らの経験をスライド資料を提示しながら、語ってくれました。印象に残ったのは、「がんばって、じゃなくて一緒にがんばろうと言ってくれたのがうれしかった」ということです。子どもたちは真剣な表情で聞いていました。最後に、阪神・淡路大震災直後に作られた「しあわせ運べるように」を、全員で合唱して集会を閉じました。防災対策についても、日頃より各ご家庭で話し合っていたいただければ幸いです。

## 大谷翔平選手寄贈のグローブが届きました！

大谷翔平選手が思いを込めて、日本国内にあるおよそ2万校すべての小学校に、3個ずつ、合わせておよそ6万個のグローブを寄贈すると発表したグローブが、15日(月)に本校にも届きました。3個すべてジュニア用で、右利き用2個、左利き用1個です。右利き用は、大きめと小さめで配慮が行き届いていると思いました。グローブの小指付近には、大谷選手のサインが転写されています。また、それぞれカードが添えられており、大谷選手の字でサインとともに「野球しようぜ！」と書かれています。



そこで、大谷選手の「野球しようぜ！」のエールに応えるべく、来る2月10日(土)の人権参観日に、「親子ふれあいキャッチボール」を企画しました。これは、業間休み(10:20~10:50)に、運動場(雨天は体育館)において、キャッチボールをしませんか、というものです。寄贈のグローブや学校のグローブは、ジュニア用ですので、グローブ(ボールも)をご持参いただく必要がありますが、親子でふれあう良い機会にいただければ幸いです。たくさんのご参加をお待ちしています。

**大谷翔平選手からのメッセージ…私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。**

**野球を通じて元気に楽しく日々を過ごしてもらえたらうれしいです。このグローブを使って子どもたちと将来一緒に野球ができることを楽しみにしています！**